

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
【発行日】令和 5 年 7 月 7 日(2023.7.7)

【公開番号】特開 2022-11798(P2022-11798A)  
【公開日】令和 4 年 1 月 17 日(2022.1.17)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-007  
【出願番号】特願 2020-113163(P2020-113163)  
【国際特許分類】

**B 6 5 H 29/52(2006.01)**

10

**B 6 5 H 5/02(2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 29/52

B 6 5 H 5/02 M

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 6 月 29 日(2023.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

搬送方向に搬送されるシートを載せる搬送面を有する無端状の搬送ベルトと、  
前記搬送面との間でシートを挟持するように、前記搬送面と対向する位置に前記搬送方向に沿って配置された複数の回転自在な球体と、

前記搬送方向と直交する方向において前記搬送ベルトの一方の側方に設けられ、前記搬送ベルト上からシートを取り出すための取り出し口と、

前記搬送方向と直交する方向において前記搬送ベルトの他方の側方に設けられた阻止部材と、を備え、

30

前記阻止部材は、折り部を下面側に有するシートが、前記折り部の折り目を前記搬送ベルトの前記他方の側方に配置して前記搬送ベルト上で停止したとき、前記折り部の前記取り出し口側を向いた先端辺縁部を係止して、前記折り部の前記搬送ベルトの下側への進入を阻止し得るように設けられる、  
ことを特徴とするシート搬送装置。

【請求項 2】

前記阻止部材は、前記搬送方向に沿って所定の間隔で複数配置される第 1 の阻止部材からなることを特徴とする請求項 1 に記載のシート搬送装置。

【請求項 3】

40

前記所定の間隔は、前記シートの前記折り部の搬送方向長さより短いことを特徴とする請求項 2 に記載のシート搬送装置。

【請求項 4】

前記阻止部材は、前記搬送方向と直交する方向において前記搬送ベルトの一方の側方に、前記搬送方向に沿って所定の間隔で複数配置される第 2 の阻止部材を更に有することを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載のシート搬送装置。

【請求項 5】

前記阻止部材は、前記搬送ベルトの前記搬送方向と直交する方向の端部における高さ位置と同じ位置又は前記高さ位置より高いことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のシート搬送装置。

50

## 【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート搬送装置と、  
前記シート搬送装置によって搬送されたシートに画像を形成する画像形成部を備えた画像  
形成装置と、  
を備えた画像形成システム。

10

20

30

40

50